

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-217664

(43)公開日 平成10年(1998) 8月18日

(51)Int.Cl.⁸
B 4 2 F 21/06

識別記号

F I
B 4 2 F 21/06

F
L

審査請求 未請求 請求項の数7 FD (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平9-34349

(22)出願日 平成9年(1997) 2月3日

(71)出願人 592179942

有限会社イメージラボテキスト
高知県高知市東秦泉寺264番地 4

(72)発明者 加藤 俊男

高知市東秦泉寺264番地 4 有限会社イメ
ージラボテキスト内

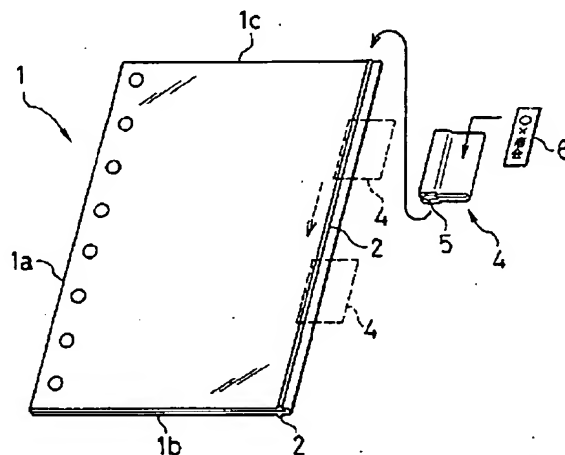
(74)代理人 弁理士 日高 一樹 (外1名)

(54)【発明の名称】 インデクス取付構造

(57)【要約】

【課題】 インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などにあっても、見易いインデクスが得られ、しかも、耐久性が向上するインデクス取付構造を提供すること。

【解決手段】 インデクス部材1のインデクス4が取付けられる側の少なくとも片面端部に上下方向で連続的に設けられた凸部2には、インデクス4に設けられた凹部5が滑動可能に嵌合する。



1, 2, 3, 5-9

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インデクス部材及び該インデクス部材に取付けられるインデクスを合成樹脂製とし、前記インデクス部材の前記インデクスが取付けられる側の少なくとも片面端部に上下方向で連続的に凸部または凹部を設けるとともに、前記インデクスに前記凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部を設けたことを特徴とするインデクス取付構造。

【請求項2】 前記インデクス部材は、上縁を開放した矩形の袋状に形成されていることを特徴とする請求項1記載のインデクス取付構造。

【請求項3】 前記インデクス部材は、1枚のシート状に構成されていることを特徴とする請求項1記載のインデクス取付構造。

【請求項4】 前記インデクスは、少なくとも一部をコ字状断面に形成し、該コ字状断面の内方には前記インデクス部材に設けられた凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部が設けられていることを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のインデクス取付構造。

【請求項5】 前記コ字状断面の内方に設けられた凹部または凸部のさらに内方には、少なくとも一方の面から対向面に向かって突出し、対向面に、または頂部同士が当接する突部が形成されていることを特徴とする請求項4記載のインデクス取付構造。

【請求項6】 前記インデクスは、1枚のシート状に構成され、その片面には前記インデクス部材に設けられた凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部が設けられていることを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のインデクス取付構造。

【請求項7】 インデクス部材が、両面テープにより適宜ファイルシートの端縁部に固着できるようになっている請求項1～6のいずれかに記載のインデクス取付構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インデクス部材であるインデックスシート等に取付けられるインデクスの取付構造の技術分野に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、ファイルシート等において、各種仕切りを行いたい時には、仕切り箇所にインデクス用紙をファイルし、そのインデクス用紙の端部で紙製のインデクスを挟むように貼り付けるか、または、仕切り箇所にインデクスと一体となったインデクス用紙をファイルしていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来の技術のように、仕切り箇所にインデクス用紙をファイルし、そのインデクス用紙の端部で紙製のインデクスを挟むように貼り付けるか、または、仕切り箇所にイン

デクスと一体となったインデクス用紙をファイルするものにあつては、インデクス用紙に対しインデクスを移動させることができないため、インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などには大変不便であつた。

【0004】さらに、インデクス用紙またはインデクスは紙製であつたため、耐久性に劣るという問題もあつた。

【0005】本発明は、上記のような問題に着目してなされたもので、インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などにあつても、見やすいインデクスが得られ、しかも、耐久性が向上するインデクス取付構造を提供することを課題とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明のインデクス取付構造は、インデクス部材及び該インデクス部材に取付けられるインデクスを合成樹脂製とし、前記インデクス部材の前記インデクスが取付けられる側の少なくとも片面端部に上下方向で連続的に凸部または凹部を設けるとともに、前記インデクスに前記凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部を設けたことを特徴とする。この特徴により、インデクス部材のインデクスが取付けられる側の少なくとも片面端部に上下方向で連続的に設けられた凸部または凹部には、インデクスに設けられた凹部または凸部が滑動可能に嵌合する。これにより、インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などにあつても、インデクスはインデクス部材の上下方向任意位置に移動できるので、見やすいインデクスが得られる。しかも、インデクス部材及びインデクスは合成樹脂製としたため、耐久性も向上する。

【0007】本発明のインデクス取付構造は、前記インデクス部材が、上縁を開放した矩形の袋状に形成されていることが好ましい。このようにすることで、前記インデクス部材には上縁から伝票等種々の保管書類を入れることができるので、前記インデクス部材に仕切り機能の他に書類保管機能をも持たせることができる。

【0008】本発明のインデクス取付構造は、前記インデクス部材が、1枚のシート状に構成されていることが好ましい。このようにすることで、前記インデクス部材の成形が簡素化できる。

【0009】本発明のインデクス取付構造は、前記インデクスが、少なくとも一部をコ字状断面に形成し、該コ字状断面の内方には前記インデクス部材に設けられた凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部が設けられていることが好ましい。このようにすることで、前記インデクスはそのコ字状断面により前記インデクス部材に対し挟むように取付けられるため、前記インデクス部材への取付構造がしっかりする。

【0010】本発明のインデクス取付構造は、インデクスにおける前記コ字状断面の内方に設けられた凹部ま

たは凸部のさらに内方には、少なくとも一方の面から対向面に向かって突出し、対向面に、または頂部同士が当接する突部が形成されていることが好ましい。このようにすることで、コ字状断面内に見出し片が挿入される場合には、見出し片は、突部とその突部が当接する対向面の間、または、各突部の頂部の間に保持されるので、見出し片の前記コ字状断面内からの脱落が防止される。

【0011】本発明のインデックス取付構造は、前記インデックスは、1枚のシート状に構成され、その片面には前記インデックス部材に設けられた凸部または凹部に滑動可能に嵌合する凹部または凸部が設けられていることが好ましい。このようにすることで、前記インデックスの成形が簡素化できる。

【0012】本発明のインデックス取付構造は、インデックス部材が、両面テープにより適宜ファイルシートの端縁部に固着できるようになっていることが好ましい。このようにすることで、既存のファイルシートを利用してインデックス部材及びインデックスを容易に設けることができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、実施の形態を挙げ図面に基づいて説明する。

【0014】先ず、図1は本発明のインデックス取付構造が適用される第1実施形態の成形前のインデックス部材の平面図、図2は本発明のインデックス取付構造が適用される第1実施形態の成形前のインデックスの平面図、図3は第1実施形態の成形後のインデックス部材に成形後のインデックスが取付られる状態を示す図、図4は図3の要部断面図である。

【0015】図1において、1は1枚のポリプロピレン（PP）シートで形成された成形前の矩形のインデックス部材であって、このインデックス部材1の片面側で縦方向中心線C1に近接した左右両側には、射出成形等で形成された凸部2が上下方向で連続的に設けられているとともに、その左右両側部の上下方向には一定間隔で複数のファイル綴じ穴3が設けられている。そして、成形前のインデックス部材1を、図1の矢印X1（紙面に対して垂直方向下方）の様に、その縦方向中心線C1を介して折曲形成すると、図3または図4に示す如く、両面左右端部に上下方向で連続的に凸部2が形成されるように成り、側縁1a及び底縁1bを熱溶着すると、成形後のインデックス部材、すなわちPPインデックス部材1は上縁1cを開放した袋状に形成される。

【0016】図2において、4は前記インデックス部材1同様、1枚のPPシートで形成された成形前のインデックスであって、このインデックス4の左右両側部には、前記凸部2に滑動可能に嵌合する射出成形等で形成された凹部5が上下方向で連続的に設けられている。そして、成形前のインデックス4は、図2の矢印X2（紙面に対して垂直方向上方）の様に、その縦方向中心線C2を介して

折曲形成され、図4に示す如く、凹部5を含むコ字状断面部4aと、その他の部分の圧潰部4bとで構成されるPPインデックス4が形成される。

【0017】図3において、6は見出し片であって、この見出し片6はインデックス4の圧潰部4b内に挿入されるか、または、圧潰部4b上面に貼着される。

【0018】次に、図5は本発明のインデックス取付構造のインデックスの第2実施形態を示す斜視図を示しており、PPインデックス8は、前記第1実施形態のPPインデックス4同様、1枚のPPシートを折曲形成して成形されるが、前記PPインデックス4とは異なり、全体をコ字状断面部8aに形成し、そのコ字状断面部8aの内方には、例えば、前記第1実施形態で示されるPPインデックス部材1に設けられた凸部2に嵌合する凹部9が設けられている。さらに、この凹部9の内方には、一方の面から対向面に向かって突出する両突部10が設けられており、そして、各突部10の頂部10a同士は当接するように形成されている。

【0019】したがって、見出し片6がPPインデックス8のコ字状断面部8a内に挿入する際には、見出し片6は両頂部10a間に保持される。

【0020】次に、図6は本発明のインデックス取付構造の第3実施形態を示す斜視図、図7は図6の要部断面図を示しており、本実施形態のPPインデックス部材11は、前記第1及び第2実施形態のPPインデックス部材のように、1枚のPPシートを折曲形成して成形するのに代えて、折曲形成せず1枚のシート状に構成されている。

【0021】そして、PPインデックス部材11の左右いずれか一方の端部には、射出成形等で形成された凸部12が上下方向で連続的に設けられているとともに、他方の端部には一定間隔で複数のファイル綴じ穴13が設けられている。この凸部12は、断面略半球状に形成されている。

【0022】同様にして、本実施形態のPPインデックス14は、前記第1及び第2実施形態のPPインデックスのように、1枚のPPシートを折曲形成して成形するのに代えて、折曲形成せず1枚のシート状に構成されている。

【0023】そして、PPインデックス14の左右いずれか一方の側部には、前記凸部12に滑動可能に嵌合する射出成形等で形成された凹部15が上下方向で連続的に設けられている。なお、本実施形態では、図6に示すように、見出し片6はインデックス4の上面に貼着される。

【0024】次に、図8は本発明のインデックス取付構造の第4実施形態を示す斜視図を示しており、本実施形態のPPインデックス21は、前記第3実施形態と同様の1枚のPPシートで構成されるが、左右いずれか一方の端部には射出成形等で上下方向（紙面垂直方向）で連続的に形成された凸部22がその両面に設けられている。

【0025】一方、PPインデクス24は、前記凸部22に滑動可能に嵌合する上下方向で連続的に形成された凹部25を含むコ字状断面部24aと、その他の部分で形成される圧潰状部24bとで構成されている。

【0026】次に、図9は本発明のインデクス取付構造の第5実施形態を示す斜視図を示しており、本実施形態のPPインデクス部材31は前記第1実施形態のインデクス部材1同様、1枚のPPシートを折曲形成して成形するが、このPPインデクス部材31の両面端部には、射出成形等で形成された凹部35が非対称に上下方向で連続的に設けられている。

【0027】また、本実施形態のPPインデクス34は、前記第1実施形態のPPインデクス4同様、1枚のPPシートを折曲形成して成形されるが、前記凹部35に滑動可能に嵌合する射出成形等で形成された凸部32が上下方向で連続的に設けられている。そして、PPインデクス34は、凸部32を含む断面コ字状部34aと、その他の部分の圧潰状部34bとで構成されている。

【0028】次に、各実施形態のインデクス取付構造について説明する。。図1～4に示す本発明の第1実施形態では、1枚のPPシートを折曲形成して成形したPPインデクス部材1は、ファイル等にファイル綴穴3を介して仕切部材として使用される。

【0029】その際、PPインデクス部材1は側縁1a及び底縁1bを熱溶着して、上縁1cを開放した袋状に形成されているので、PPインデクス部材1には上縁1cから伝票等種々の保管書類を入れることができ、PPインデクス部材1に仕切り機能の他に書類保管機能をも持たせることができる。

【0030】そして、このPPインデクス部材1の左右いずれか一方の両面端部に上下方向で連続的に設けられた凸部2には、図3に示すように、上方からPPインデクス4の凹部5が滑動可能に嵌合するので、PPインデクス4は図3の破線に示す如く、PPインデクス部材1の上下方向任意位置に移動できる。

【0031】これにより、インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などにあっても、見易いインデクスが得られる。しかも、PPインデクス部材1及びPPインデクス4は合成樹脂製としたため、耐久性も向上する。

【0032】また、本実施形態では、PPインデクス4は、コ字状断面4aでもってPPインデクス部材1に対し挟むように取付けられるため、PPインデクス部材1への取付構造がしっかりする。

【0033】さらに、見出し片6をPPインデクス4の圧潰状部4bに挿入するようにすると、見出し片6の汚れ、破損等も防止される。

【0034】図5に示す本発明の第2実施形態では、PPインデクス8は、全体をコ字状断面部8aに形成し、

その断面コ字状部8aの内方に設けられた凹部9のさらに内方には、一方の面から対向面に向かって突出する両突部10が設けられ、そして、各突部10の両頂部10a同士は当接するように形成されているため、見出し片6がPPインデクス8のコ字状断面部8aに挿入する際には、PPインデクス8は両頂部10a間に保持される。

【0035】これにより、見出し片6の前記コ字状断面部8a内からの脱落が防止される。

【0036】図6及び図7に示す本発明の第3実施形態では、PPインデクス部材11は、前記第1及び第2実施形態のPPインデクス部材を1枚のPPシートを折曲形成して成形するのに代えて、折曲形成せず1枚のシート状に構成されている。

【0037】同様にして、PPインデクス14も、前記第1及び第2実施形態のPPインデクスを1枚のPPシートを折曲形成して成形するのに代えて、折曲形成せず1枚のシート状に構成されている。

【0038】これにより、前記インデクス部材及びインデクスの成形が簡単に行われる。

【0039】また、PPインデクス14はPPインデクス部材11の上方から挿入する他に、PPインデクス4の凹部15をPPインデクス部材11の凸部12に対し垂直状に押圧して、凹部15と凸部12を嵌合させることも可能になる。

【0040】これにより、PPインデクス14のPPインデクス部材11への取付けが簡単に行われる。

【0041】さらに、PPインデクス部材11の凸部12は、断面略半球状に形成されているので、PPインデクス14の凹部15をPPインデクス部材14の凸部12に嵌合した際、PPインデクス14はPPインデクス部材11から脱落することはない。

【0042】図8に示す本発明の第4実施形態では、PPインデクス部材21は、前記第3実施形態と同様の1枚のPPシートで構成されるが、左右いずれか一方の端部に射出成形等で上下方向に連続的に形成された凸部22がその両面に設けられており、一方、PPインデクス24は、前記凸部22に滑動可能に嵌合する上下方向で連続的に形成された凹部25を含む断面コ字状部24aと、その他の部分で形成される圧潰状部24bとで構成されている。

【0043】これにより、PPインデクス部材21は1枚のPPシートを折曲形成しなくてすむので、成形が簡単になるとともに、PPインデクス24は、コ字状断面部24aでもってPPインデクス部材21に対し挟むように取付けられるため、PPインデクス部材21への取付構造がしっかりする。

【0044】図9に示す本発明の第5実施形態では、PPインデクス部材31は、前記第1実施形態のインデクス部材1同様、1枚のPPシートを折曲形成して成形す

るが、このPPインデクス部材31の左右いずれか一方の両面端部には、射出成形等で形成された凹部35が非対称に上下方向で連続的に設けられている。

【0045】これにより、前記各実施形態において、PPインデクス部材の端部の上下方向で連続的に凸部を設けたものに比べて、薄板状となるとともにPPインデクス部材表面上への露出物がなくなり、PPインデクス部材の使い勝手が向上する。

【0046】また、PPインデクス34は、断面コ字状部34aでもってPPインデクス部材31に対し挟むように取付けられるため、PPインデクス部材31への取付構造もしっかりする。

【0047】図10(a)、(b)に示す本発明の第6実施形態におけるPPインデクス部材41は、左右方向に短寸な1枚のPPシートを屈曲形成することにより形成されている。このPPインデクス部材41には、上下方向に連続する凸部42が形成されており、この凸部42に摺動可能に嵌合される凹部45を有するPPインデクス44が上下方向に滑動自在に取付けできるようになっている。

【0048】そしてこの左右方向に短寸なPPインデクス部材41の裏面には、図10(b)に示されるように両面テープ46が貼着されており、剥離紙を剥がして適宜ファイルシート40の端縁部に貼着することができるようになっている。このように本実施形態のようなPPインデクス部材41を用いれば、既存のファイルシート等を利用して、容易にインデクス部材及びインデクスを設けることができる。また、PPインデクス部材41を取付けることで、ファイルシート自体の強度が向上する。

【0049】(その他の実施の形態)例えば、各実施形態では、インデクス部材及びインデクスをPP製としたが、その他の合成樹脂を用いても良い。

【0050】前記実施形態では、PPシートを折曲形成した例を示したが、全体を射出成形してPPインデクス部材及びPPインデクスを成形するようにしても良い。

【0051】前記第2実施形態では、突部10を両面から突出するようにして、その頂部10a同士を当接するようにしたが、一方の面のみから突部を突出するようにして、その頂部を対向面に当接するようにしても良い。

【0052】各実施形態では、見出し片をインデクス内部に挿入するか、インデクス上面に貼着する例を示したが、インデクス上面に直接見出しを筆記するようにしても良い。

【0053】

【発明の効果】本発明は次の効果を有する。

【0054】(a)請求項1の発明によれば、インデクス部材のインデクスが取付けられる側の少なくとも片面端部に上下方向で連続的に設けられた凸部または凹部には、インデクスに設けられた凹部または凸部が滑動可能

に嵌合する。これにより、インデクス位置を変えたり、見出しを新しく設ける場合などにあっても、インデクスはインデクス部材の上下方向任意位置に移動できるので、見易いインデクスが得られる。しかも、インデクス部材及びインデクスは合成樹脂製としたため、耐久性も向上する。

【0055】(b)請求項2の発明によれば、前記インデクス部材には上縁から伝票等種々の保管書類を入れることができるので、前記インデクス部材に仕切り機能の他に書類保管機能をも持たせることができる。

【0056】(c)請求項3の発明によれば、前記インデクス部材の成形が簡素化できる。

【0057】(d)請求項4の発明によれば、前記インデクスはそのコ字状断面により前記インデクス部材に対し挟むように取付けられるため、前記インデクス部材への取付構造もしっかりする。

【0058】(e)請求項5の発明によれば、コ字状断面内に見出し片が挿入される場合には、見出し片は、突部とその突部が当接する対向面の間、または、各突部の頂部の間に保持されるので、見出し片の前記コ字状断面内からの脱落が防止される。

【0059】(f)請求項6の発明によれば、前記インデクスの成形が簡素化できる。

【0060】(g)請求項7の発明によれば、既存のファイルシートを利用してインデクス部材及びインデクスを容易に設けることができる。

【0061】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のインデクス取付構造が適用される第1実施形態の成形前のインデクス部材の平面図である。

【図2】本発明のインデクス取付構造が適用される第1実施形態の成形前のインデクスの平面図である。

【図3】第1実施形態の成形後のインデクス部材に成形後のインデクスが取付けられる状態を示す図である。

【図4】図3の要部断面図である。

【図5】本発明のインデクス取付構造のインデクスの第2実施形態を示す斜視図である。

【図6】本発明のインデクス取付構造の第3実施形態を示す斜視図である。

【図7】図6の要部断面図である。

【図8】本発明のインデクス取付構造の第4実施形態を示す斜視図である。

【図9】本発明のインデクス取付構造の第5実施形態を示す斜視図である。

【図10】(a)は本発明のインデクス取付構造の第6実施形態を示す斜視図であり、(b)はその取付状態を示す要部斜視図である。

【符号の説明】

1、11、21、31、41 PPインデクス部材

50 1a

側縁

(6)

特開平10-217664

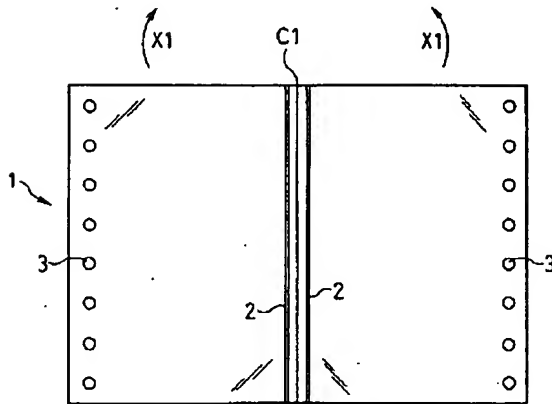
9

10

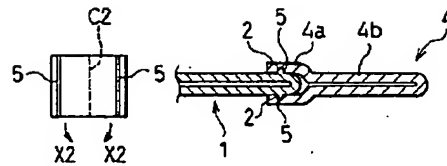
- 1 b 底縁
 1 c 上縁
 2、12、22、32、42 凸部
 3、13 ファイル綴じ穴
 4、8、14、24、34、44 PPインデックス
 4 a、24 a、34 a 断面コ字状部
 4 b、24 b、34 b 圧潰状部

- 5、9、15、25、35、45 凹部
 6 見出し片
 10 突部
 10 a 頂部
 40 ファイルシート
 46 両面テープ

【図1】

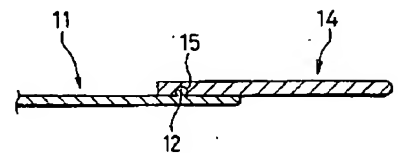


【図2】

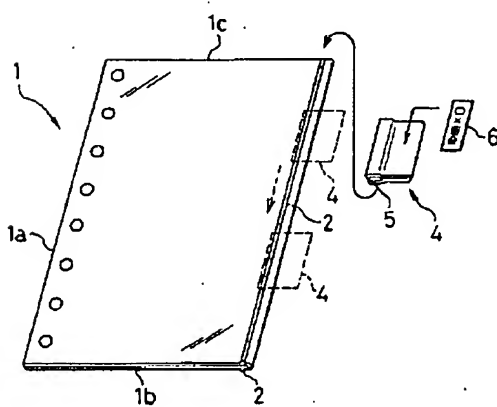


【図4】

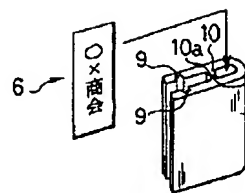
【図7】



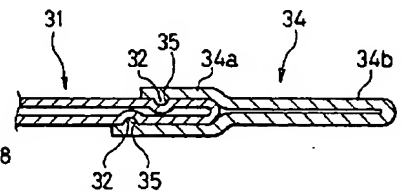
【図3】



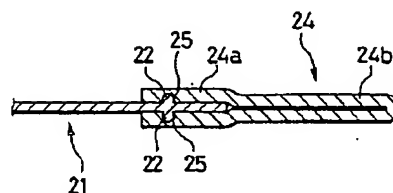
【図5】



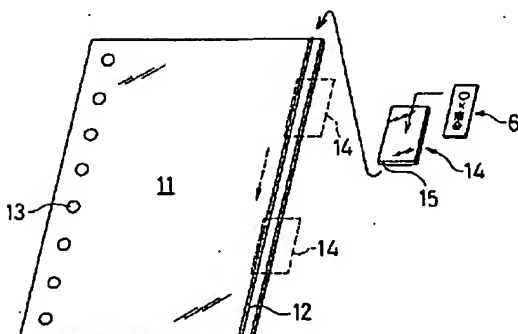
【図9】



【図8】

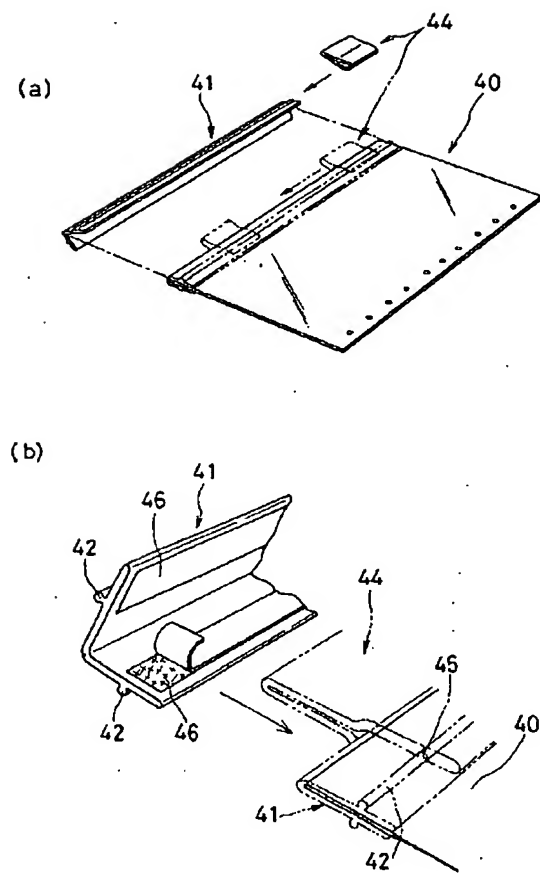


【図6】



1,2 (5, 8, 10)
 3 (4, 7, 8, 9)
 5, 6, 11

【図10】



PAT-NO: JP410217664A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10217664 A
TITLE: INDEX FITTING STRUCTURE
PUBN-DATE: August 18, 1998

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
KATO, TOSHIO

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
KK IMAGE RABOTEKUSUTO N/A

APPL-NO: JP09034349
APPL-DATE: February 3, 1997

INT-CL (IPC): B42F021/06

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To move an index to optional positions in the up and down direction by providing an index member and indexes formed of synthetic resin, forming projected sections or recessed sections continuously in the up and down direction on the index fitting side end of the index member, and fitting slidably the indexes on the projected sections or recessed sections.

SOLUTION: Projected sections 2 are formed continuously in the up and down direction or either one of both face ends, left and right, of propylene (hereinafter referred to as PP) index member 1, and recessed sections 5 of the PP index 4 are fitted slidably from above the projected sections to move the index to the optional positions in the up and down direction of the

PP index

member 1. The index can be viewed easily in the case of changing the index position, or providing a new index by the arrangement, and also durability can be improved by providing the index member 1 and the index 4 formed of synthetic resin.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.